

明治グループ自然保全区 くまもとこもれびの森

活動場所

熊本県菊池市
KMバイオロジクス株式会社
菊池研究所

※KMバイオロジクス(株)は、明治グループです。



活動目的

明治グループは、豊かな自然の恵みの上に成り立っています。そのため私たちは、地球環境と共に生き「自然と共生」していくことが責務であると考えています。明治グループ自然保全区の保全活動を通して明治グループ従業員のリテラシーを醸成し、また将来的には地域との連携を図る中で地域課題解決に向けて積極的に参画して参ります。

活動内容



21年7月 夏季プログラム

「昆虫採集・侵入竹を使った水鉄砲作り」
従業員とその家族による昆虫観察会を行いました。
この後、森に侵入した竹を使った水鉄砲を作って
水遊びをしました。



22年1月 冬季プログラム

コロナのまん延拡大により冬季プログラム「冬鳥
の観察会、落ち葉プール作り」は中止となりました。
当日は運営スタッフだけで落ち葉プール作り
を行いました。

PRしたいポイント

「希少種保全」と「環境教育」について。
くまもとこもれびの森は、起伏に富んだ地形と豊かな生態系が保たれており、国や熊本県のレッドリストに掲載されたフクロウやキンラン、ギンランなどが確認されています。コロナ禍で開催が難しいですが、従業員とその家族を対象とした観察会や保全活動を計画しています。この観察会を通して生態系を保護し、また「自然の恵み」を実体験して頂いています。

活動効果、今後の展開 等

- 観察会のプログラム一例・・・春「希少種キンラン・ギンランの保護・観察、渡り鳥の観察」、夏「昆虫観察」、冬「巣箱かけ、落ち葉プール設置、冬鳥の観察」
- 今後は、指標生物による緑地の評価や定期的な生物種の調査を行っていきます。

明治ホールディングス(株) ホームページ

https://www.meiji.com/sustainability/harmony/biodiversity/#03_03